

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム翔あかなべ

目標達成計画

作成日: 平成29年12月11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する期 間
1	2	地域との関りがまだ薄い。 施設の存在感をPRしていきたい。	所属する地域の人々にホームの存在を認 知される。	自治会の定期総会、神社の掃除、お日待ち、 防災訓練などに参加する。	12ヶ月
2	19	サービス担当者会議に家族が不在である。 計画作成には家族と本人ら当事者の意向やア イデアを盛り込みたい。	計画作成を施設と施設内ケアマネだけで行 うのではなく、サービスに関係する人の考え や思いを反映していく。	現在行っているケア計画作成において、家族 や本人の意向を踏まえた情報を整理し、計画 に反映する。 (そのためのフォーマット準備、各ケアマネが連 携してそれを実施)	12ヶ月
3	4	毎年掲げる目標の進捗確認ができていない。	定期的に計画の進捗を関係者に報告でき る。	運営推進会議の議事録に当該項目を付け加 え、毎回報告する。	3ヶ月
4					ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。